

わき 社協だより

2015
1/1

vol.124

編集発行：社会福祉法人 和木町社会福祉協議会
〒740-0061 山口県玖珂郡和木町和木 2-15-22
Tel：0827-52-8644 Fax：0827-53-2822
E-mail：wakisha@mx52.tiki.ne.jp
©印刷：有限会社広瀬印刷



謹賀新年

昨年の12月12日、JR和木駅・丸久和木店前で共同募金の街頭募金を行いました。

雪がちらつく中、和木中学校の生徒20名が応援にかけつけてくれ、明るく温かみのある募金活動となり、多くの方々のご協力を得ることができました。

寒い中協力して下さった皆さん、ありがとうございます。

子育てサロン たんぽぽ

● 2月17日、3月17日、4月21日
(毎月第3火曜日) 10:00~11:30

● 和木2丁目第3集会所

● 会費 100円 (1家族)

たくさんの参加をお待ちしています



年頭にあたり

和木町社会福祉協議会

会長 田尾 勲



新年明けましておめでとございます。皆様方には、健やかな新年をお迎えの事とお慶び申し上げます。

昨年は、皆様方には福祉に対する深いご理解のもと、多大なるご支援・ご協力を賜り感謝申し上げます。

特に、民生委員児童委員の皆様をはじめ、老人クラブ連合会様、自治会連合会様、婦人会様、ボランティア連絡協議会様等々の皆様方には、社会福祉協議会の各事業に対しまして、一方ならぬご支援を頂き、福祉事業が大過なく遂行出来ましたことに対しまして、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は和木町にとりまして、いまだ経験したことのない豪雨災害が発生し、今まで町民の皆様が思われていた、安全な町、災害のない町のイメージが一変しました。

この豪雨災害復旧の為、和木町商工会がいち早く立ち上げた「災害ボランティアセンター」の後を、我が和木町社協が引き継ぎ、県社協、県共募の指導のもと、災害ボランティアセンターの運営を行いました。

初めての経験で、不安の多い手探りの状態でスタートしましたが、県社協ならびに県下各市町社協の災害復旧ボランティア経験者に来て頂き、加えて町内のたくさんの方々がボランティアとして、献身的に復旧作業に加わって頂きました。お陰で予想を上回る速さで復旧作業を終えることが出来たことに対しまして深く感謝申し上げます。

特に、和木中の運動クラブの生徒たちのボランティア活動は、被災された方たちには大変感謝されましたが、生徒たちにとりましても大変得難い社会勉強が出来たものと思われれます。

また、時を同じくした八月に、集中豪雨により発生した広島市安佐北区と安佐南区の土砂災害では、沢山の尊い命が奪われましたが、和木町では幸いにも物的被害のみで、人的被害がなかったことが不幸中の幸いでした。

近年、全国各地で異常気象による自然災害が多発しており、和木町に於いてもまた自然災害が発生する可能性が充分考えられます。従って、これから災害時の要援護者支援活動を含めた見守り支援合い活動などの、より一層の充実に努めて参りたいと思っております。

本年も町行政の指導のもと、町内各団体の皆様と一緒に、明るく住みよい町となるよう努めて参りますので、皆様方のより一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます、新年のご挨拶と致します。

迎春

和木町民生委員児童委員協議会

会長 森田眞須美



皆様方には、お健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年中は、和木町行政・社会福祉協議会をはじめ、福祉員・地区住民の皆様方には、民児協活動に深いご理解とご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

全国民児協活動方策「広げよう地域に根ざした思いやり」の行動宣言のもと、住み慣れた地域で安心して住み続けることのできる地域社会づくり、孤立、孤独（死）、引きこもり等をなくす運動と、災害時の要援護者支援活動等に取り組んでいるところです。全国では孤立、孤独（死）の発生や行方不明となる認知症高齢者の増加、悪質商法被害者、災害時要援護者の支援体制の確立等、地域における高齢者の安心と安全を巡る課題が多様化、深刻化する中、民生委員児童委員と地域の人々との一層の連携、協働が期待されています。

民生委員児童委員活動において、その中心的な活動となっているものに、高齢者世帯の見守り等があり、これは「活動記録」の集計からも明らかになっていきます。しかし、民生委員児童委員が日々訪問や見守りに力を注いでいるものの、急速な高齢化の進行地域や家族の人間関係の希薄化のなかで孤独死の発生や、認知

症高齢者の行方不明事例の増加、悪質商法、詐欺被害などの課題が顕在化、深刻化しています。

高齢者が地域で安心して生活を送ることができるよう支えていくには、民生委員児童委員のみならず関係団体や福祉員、自治会といった地域の関係者との連携と協働を一層進めていくことが重要となっている昨今です。

高齢化が進み、高齢者一人、二人暮らし世帯の増える中、昨年は、「地域見守り支え合い体制強化事業」が進められ、和木町においては「見守り活動等担い手研修会」「地域見守り支え合い意見交換会」等が開催されて、地域全体で見守り支え合いを進める取り組みを組織化する方策が示されました。

私たち民児協においても、行政、社会福祉協議会、各専門機関、福祉員の皆様方、自治会等との連携を深め協働し、各地域で安心して暮らすことのできる、助け合いと思いやりと近隣の絆を大切にしたい地域社会づくり、地域福祉増進の一助として民児協活動を推進して参りたいと存じます。今後ともご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

昨年は、国内外で自然災害の多い年で、今年は明るい笑顔で暮らせる穏やかな年でありますように、また、被災地の一日も速い復興を祈念申し上げますとともに、皆様方の益々のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。

社協より、にゅ〜すをお届けします

歳末福祉もちつき大会



12月6日、総合福祉会館前の広場で毎年恒例の「歳末福祉もちつき大会」が開催されました。町内に住む高齢者と親和会、手をつなぐ育成会の会員のみなさん、和木中学校の生徒を含むボランティアさんや保育所の園児たちまでもが駆けつけ、総勢約220名の世代を超えた人出で、大変な賑わいをみせました。

毎年恒例のこの行事。天候が心配でしたがもちつき日和となり、つきたての焼きもちや雑炊を食しながらのおもちつきということで、とても賑やかな一日となりました。

参加されたみなさん、本当にお疲れ様でした。



小学生義援金募金で活躍

11月2日(日)わき愛あいフェスティバル会場において、和木小学校児童の皆さんに、8月6日に発生した豪雨災害による被災者への義援金街頭募金に協力して頂きました。

当日は朝9時から1時間毎に交替して、会場を訪れた人々に大きな声で募金の呼びかけをしたところ沢山の皆さんに協力いただくことができました。

そうして集まった募金額は77,585円にもなり、これは11月6日児童代表が役場を訪れ米本町長に手渡されました。



☆ 社会福祉に貢献 ☆ 晴れの受賞おめでとう ございます♪

10月28日、シンフォニア岩国で第64回山口県総合社会福祉大会が開催され、和木町から次の方々が表彰を受けられました。

(順不同・敬称略)

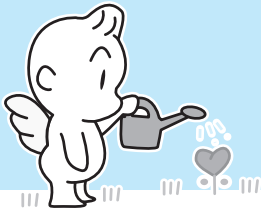
☆ 山口県社会福祉協議会長表彰 (社会福祉事業協助者)

おめでとう
ございます

中岡 章夫	木村久美子
松並 盛登	井口美智子
藤岡八代子	相川 逸雄
小林 睦子	三浦シゲ子
村上 恵子	

これからもご活躍を期待しています。





わき愛あいフェスティバル

福祉バザー開催!!

～収益のご報告～

11月2日、毎年恒例の福祉バザーを、今年度も「わき愛あいフェスティバル」の会場で開催しました。この福祉バザーは皆さんからお寄せいただいた、ご家庭で眠っている物品のご提供により、毎年盛大なにぎわいをみせています。皆さんの多大なご協力のおかげで、多額の収益をあげることができました。ありがとうございました。

第28回 わき愛あいフェスティバルに於いて寄せられた寄付金・売上金

「8.6 岩国和木豪雨災害」義援金	
本部前募金箱	1,391円
中学校体育館前募金箱	76,194円
合計	77,585円

山口県共同募金会和木支会	
中学校玄関前街頭募金	6,690円
中学校駐輪場前街頭募金	6,722円
合計	13,412円

社会福祉協議会	
福祉バザー	312,954円
民生委員児童委員協議会(たい焼き)	53,700円
ふれあい工房クローバー(手づくりパン)	53,360円
合計	420,014円

なお、バザー用品を快く提供してくださいました方々、ご購入してくださいました方々、そしてその収集、運搬にご尽力してくださいました方々に感謝いたします。



大盛況の福祉バザー



街頭募金



クローバーの手づくりパン



大行列のたい焼き



☆元気の源は“笑い”から☆ ふれあい・いきいきサロンへ、ズームインっ!!

上灰場サロン

上灰場サロンは、平成15年9月からスタートし、今年で12年目になります。

高齢化により、当初に比べ人数は減りましたが、女性14人で賑やかに集っています。

私たちのサロンは、第二金曜日はお茶会、第四金曜日は食事会をしています。スタッフは食事会の時には、少ない予算の中で献立に悩みながらも、皆さんに喜んでもらえるよう頑張っています。年一回は町外研修へ出かけ、会員の親睦を図り、良い思い出作りになっています。また、保健師さんや童謡の先生などのご協力を頂きながら活動しています。

最近は雑談だけの回も多いのですが、それも楽しく貴重な情報交換の場にもなっています。これからも皆さんが笑顔で楽しいひと時を過ごせるよう、スタッフ一同努力していきたいと思っております。



活動場所 ▶ 和木四丁目第二集会所
 活動日時 ▶ 毎月第2・第4金曜日
 活動地区 ▶ 上灰場
 代表者名 ▶ 松並みどり
 会員数 ▶ 14名

葬 祭 事 業 に つ い て

和木町社会福祉協議会では、町内に居住されます方のご逝去に際し、葬儀の簡素化を旨として、指定葬儀社と委託契約を結び一定価格で葬祭が出来るようにしております。ただし町内の集会所等での葬儀に限られ、町外で実施される場合は適用されません。

☆ 社協への連絡窓口について

和木町社会福祉協議会		事務局	☎52-8644 和木2丁目15-22
休日・夜間 (勤務時間外)	嶋谷 保則	自 宅	☎53-6371
	松本健太郎	自 宅	☎53-2523
	松村 亮	自 宅	☎53-2567

☆ その他、手続き・準備等について

1. 葬儀等の日程を決める	お寺さんに枕教をお願いし、通夜、葬儀の日時を決める。
2. お手伝いの依頼	自治会、講の方に連絡しお願いする。
3. 埋葬許可の取得は……	役場住民サービス課（死亡診断書必要）が担当窓口（休日・夜間は、守衛さんが対応してくれる）
4. 遺影写真の依頼は……	ますい写真場 ☎52-3627 和木2丁目12-38
5. 供花依頼は…… (なるべく早めに)	和木生花店 ☎52-7254 和木2丁目8-13 くにきよ園芸 ☎52-8778 和木5丁目2-38
6. タクシー・マイクロバス等の依頼は……	南和木交通 ☎52-5110 和木2丁目8-11 (フリーダイヤル 0120-191719)
7. お弁当等の依頼は……	玉川 ☎53-3553 和木1丁目11-28 八百秀 ☎52-4581 和木3丁目1-15

☆ 社協での対応について

- (1) 指定葬儀社のご紹介をいたします。
- (2) 社協会員に対しては香典を持参し、弔問いたします。



☆ 指定葬儀社

- ・葬儀社は、指定3社のうちより選んでください。
- ・何れでもよい場合は、3社を交互に利用させていただきます。

☎52-56999 (有)大竹市民葬祭
大竹市南栄2-4-3

大竹市民葬祭

駐車場約100台分完備

☎52-3927 (有)大竹葬儀社
大竹市本町1-7-24

大竹葬儀社

駐車場約50台分完備

☎45-1200 (株)ヘルコ東山口
岩国市御庄4-1-10-8

ヘルコシティホール

駐車場約200台分完備

※葬儀社が決まると、左記単価表によって決定してお願いすることとなります。

☆ 葬 祭 事 業 委 託 契 約 単 価 表

品 名	A	B	C	D
祭壇 (含、幕、前飾生花、供物)	64,800円	139,900円	187,000円	216,000円
お 棺	43,200円	64,800円	86,400円	108,000円
霊 柩 車	21,390円 (バン型に限る)			
搬 送 車	14,700円			
礼 状 は が き	1セット 108円 (封筒の無い場合55円)			
位 牌	4,320円			
脱 臭 剤	3,240円			
ドライアイス	8,640円			
佛 衣	5,400円			
香 典 帳 一 式	5,400円 追加1冊540円			
ストレッチャーふとん	8,640円			
骨 壺	10,800円			
そ の 他	43,200円 受付椅子、香炉、通夜香炉、棺かけ、マイクセット、式進行一式、道路看板等			
※なお、ご遺族の都合により会葬礼品が必要な場合は、従来通りの価格(540円/個)とする。				

遺影写真・生花・花環・照明等は別料金とする。

※霊柩車の宮型霊柩車はご遠慮下さい。
霊柩車の使用料を支払った後、使用料請求書(社協所定用紙)を和木町社会福祉協議会に提出されれば、使用料として規定額(14,700円)をお支払いします。

社協では、こんなことをしています

= 心配ごと相談 =

- サービス内容
ひろく住民の日常生活上の、あらゆる心配ごとの相談に応じ、適切な助言・指導を行う。
※秘密厳守
- 対象者
町内在住の方
- 実施日
随時
- 利用者負担金
無料
- 備考
和木町総合福祉会館相談室
和木町和木 2-15-22
☎53-2822



= 在宅ねたきり高齢者介護者援助 =

- サービス内容
在宅のねたきり高齢者を介護する方に対して、見舞金を支給して、その労苦を慰謝激励する。
- 対象者
在宅ねたきり高齢者の介護者
- 実施日
毎年12月
- サービス内容
なし
- 備考
支給金額 10,000 円/年

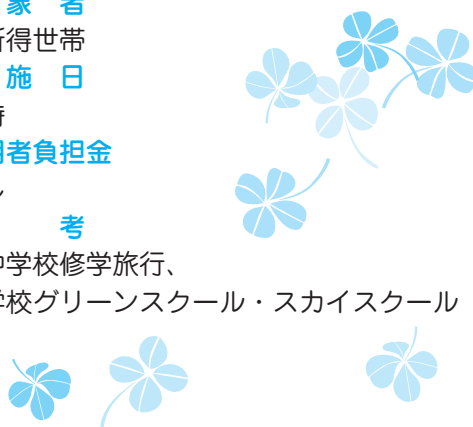


= ボランティアサービス =

- サービス内容
家屋の補修、刃物研ぎ等。
- 対象者
低所得世帯、ひとり暮らし高齢者、身体障害者
- 実施日
随時
- 利用者負担金
材料費等

= 低所得者援護事業 =

- サービス内容
低所得世帯に対して、援助する。
- 対象者
低所得世帯
- 実施日
定時
- 利用者負担金
なし
- 備考
小中学校修学旅行、
中学校グリーンスクール・スカイスクール



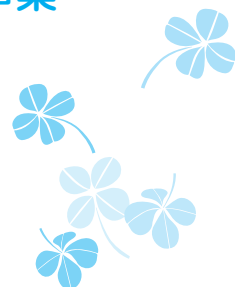
= 赤ちゃん絵本贈呈 =

- サービスの内容
乳幼児の心身の発育を支援するとともに、絵本を介しての親子のふれあいの時間を共有することを推奨する活動として、絵本を贈呈する。
- 対象者
0歳児
- 実施日
年4回
- 利用者負担金
無料
- 備考
絵本2冊（手さげバック付き）



= 葬祭事業 =

- サービスの内容
葬祭事業の助言
- 対象者
一般
- 実施日
随時
- 利用者負担金
町内実施（単価表の範囲内）
町外実施（利用施設の単価による）
- 備考
機材の貸し出し。



交流研修会 ～阿東町～

秋深まる11月10日、和木町ボ連協会員17名は、阿東町ボランティア連絡協議会との交流研修会に出かけました。

山口市阿東は山口県の中央北部に位置し、美しい田園風景が広がる高原の町です。その中で、14グループ延べ300名の方がボランティア活動に関わっておられます。

老人給食・配食サービスでは、家が離れているので苦労されているようです。目新しいところでは、災害ボランティア協力隊が平成24年に結成されていました。いざという時に心強いなと思いました。

昼食の後はリンゴ狩りです。花が咲くころ霜にあり、今年は昨年の半分の収穫だそうです。もぎたてのリンゴはみずみずしく、本当においしかったです。



謹賀新年

和木町ボランティア連絡協議会 会長 井原 洵子



皆様には希望の多い新年をお迎えの事とお慶び申し上げます。昨年には自然災害が日本中を襲い、多くの尊い生命が奪われてしまいました。亡くなられた方々のご冥福を心よりお祈りいたします。和木町に於いても、思いもしない大きな災害がありました。災害のあと片づけをしながら悔しい思い、哀しい思いで大変な日々だったと思います。

微力ながらボランティアに携わる者として、会員の皆様と一緒に炊き出し、その他の奉仕に参加させて頂きました。

一日も早く再起して下さいることを願っています。年末の福祉もちつき大会には、寒いなか大勢の方のご参加を頂き盛会でした。今回も和木中の生徒の皆さんが大活躍をして下さり助かりました。受験生の皆さんに嬉しい春が訪れますように祈っています。お世話になりました。本年も早々に活動して参ります。皆様のご協力を賜りますよう、よろしく願っています。

ぼらんていあのことならボ連協



緊急募集!!

掲示板

“缶ペコ” ボランティア募集!!

町内のゴミ集積場近くに設置してある「アルミ缶回収箱」のアルミ缶を回収するボランティアを募集します。

内容など詳細につきましては、社会福祉協議会（☎52-8644）までご連絡ください。

再生封筒づくりの紙を回収しています。福祉会館、役場の回収箱へお願いします。

また、再生封筒づくりを一緒にする仲間を募集します。昼間一人で過ごされている高齢者、男性、女性不問。月2回で1回の作業は2時間程度です。（清和会）

アルミ缶の回収にご協力ください。資源サイクル活動と福祉資金になります。町内の回収箱へ。（缶ペコグループ）

点訳ボランティアの仲間を募集しています。（点訳すばるの会）

リングプル（アルミ缶）を回収しています。福祉会館までお願い致します。（青い鳥）

ぼらんていあのことならボ連協へ⇒☎52-8644
（社会福祉協議会内）

大竹市ボ連協との交流研修会

去る11月19日（火）、サントピア大竹で、大竹市ボ連協主催の交流会が開催されました。和木町ボ連協から36名が参加しました。

13時30分より大竹市の市原ボ連協会会長、和木町の井原ボ連協会会長の挨拶後、競技種目「ペタンク」に挑戦しました。和木、大竹混合チーム22組がルールに従いスタートしましたが、和木町の皆さんはほとんどの方が初めての競技なので悪戦苦闘。早々に敗退したチームが多く出ました。しかし大竹市の方に助けられ優勝、2位、3位の座を占めた方も6名おられました。（万歳!!）

大竹も和木も全員わきあいあい笑顔のうちに全ての行事が終わり、来年は和木で逢いましょうと、サントピアを後にしました。楽しい一日でした。



新しい生命

～赤ちゃん絵本のプレゼント～

民生委員さんと一緒に絵本のプレゼントをしました。元気な赤ちゃんのかわいいお顔で癒されてください。
※申込用紙は社協窓口にあります。



美羽(みう)ちゃん 瑠星(りゅうせい)くん 桃衣(ももえ)ちゃん



颯太(そうた)くん 歩夢(あゆむ)くん 朝陽(あさひ)くん



愛羅(あいら)ちゃん 颯希(さつき)くん ルーク海翔(るーくかいと)くん



望翔(りおと)くん



汰一(たいち)くん



乃彩(のあ)ちゃん



菜桜(なお)ちゃん



凜(しずく)ちゃん



星那(せいな)ちゃん



手づくりパン定期販売のお知らせ

地域活動支援センター(ふれあい工房クローバー)では、手づくり焼きたてパンを販売しています。
※地域活動支援センターとは、障がいをもった方の社会的な活動や経済的な自立を促し、障がい者の社会参加を図る為の施設です。

日時 平成27年3月11日(水) 15:00~15:30
平成27年4月8日(水) 15:00~15:30
※2月はお休み

場所 和木町総合福祉会館1階ロビー

あしあと
あけましておめでとございます。今年も社協ならびに職員一同、よろしくお願ひします。
昨年は和木町で、今まで経験したことのない豪雨災害が発生し、とても大きな被害を受けました。また、昨年末から年始にかけても、大雪をもたらす大変な寒波が訪れました。
ここ近年は予想もつかない異常気象が大変多く、山口県内も毎年どこかで災害が発生しています。今年も何が起るかわからない年明けとなりました。
昨年の災害の教訓を忘れず、災害へ対しての意識を高めて行動するよう、日ごろから心がけておきましょう。

(画)

寄付のお礼

(平成26年10月1日から12月31日現在 順不同)

● 瀬川 恵二様 50,000円	● 高倉 敏男様 50,000円	● 兼本 礼子様 金一封	● 村重 輝夫様 100,000円	● 岡井チエ子様 金一封	● 榊 礼子様 金一封	● 関本 昌生様 100,000円	● 松本 崇様 100,000円	● 八田 孝枝様 100,000円	● 香典返し
			● 給配食ボランティア つくし会様 20,000円	● 田上 広和様 金一封	● 一一般寄付 榊口 接子様 金一封	● 吉國 文敏様 金一封	● 善岡 雅之様 金一封	● 松田イクミ様 70,000円	



社会福祉協議会に、上記の方からご寄付をいただきました。ご厚情に対して厚くお礼申し上げます。

この浄財は、和木町内の地域福祉事業を推進するために、有意義に活用させていただきます。なお、社会福祉協議会では、香典のお返し、お見舞い返し、チャリティー等のご寄付を常時受け付けております。

※「社会福祉協議会」へのご寄付は、所得税の控除対象となる寄付金に指定されています。

※金額につきましては、本人様の同意に基づいて掲載しています。